



▲市内の全公園に時計の設置を

**議員** 公園を利用される市民の方や腕時計を持たない小・中学生からも、「公園に時計を設置してほしい」との要望が多く寄せられて

います。市は年間取り付け個数を増やし、市民の要望に迅速に答えるべきと考えますがいかがでしょうか。

手塚 静枝 議員

**都市整備部長** 時計の設置につきましては、平成12年度から順次設置してきており、現在より設置済みです。市内全体のバランス及び公園の利用状況等を考慮し、1町会1カ所を目標に、財政事情も考慮しながら、早い時期に設置できるように努めていきます。

「公園に時計をつけて」  
との声に迅速に対処すべきでは

**議員** 健康で明るい生活が送れるよう、1人でも多く生活習慣病等の予防のための健康診査を受けることが望まれます。基本健康診査

の受診の多角的機会を設けること、各種がん検診の個別検診充実と実施回数増が重要かと思えます。

医療保健センター事務長

本市では独自事業として30歳からを対象として実施しています。市民の方が健康で明るい生活が送れるよう、多角的機会を設けることや検診の実施回数を増やすことは、財政的問題を含めて課題も多いので、今後検討していきます。

**議員** 笹目北町の大型スーパー開店に伴い、近隣住民の生活環境に影響（交通渋滞・騒音・犯罪発生等）が及んでいます。交通調査や地域連絡協議会の開催等、地域住民の生活環境の保持について、市はどのように対応されるのでしょうか。

**市民生活部長** 付近住民の生活環境に配慮することは、大変重要です。問題が発生した場合や防止についてすぐ対応できるよう、出店者に指導をしていきます。

で展開を図ります。

公共施設の  
指定管理者制度は  
住民の目線で

岡寄 郁子 議員

**議員** 営利企業を含む民間団体も公共施設の管理・運営ができる「指定管理者制度」が創設され、本市は外郭団体が運営する施設を、平成18年度には指定管理者に移行するとしています。住民の福祉を進めるという本来の目的を損なわないよう要望します。

**総合政策部長** 議会への報告は決算時に提出します。個人情報保護は協定書に盛り込みますが、情報公開条例の適用は慎重にと考えています。住民参加は重要な視点であり、事業計画の中

指定管理者を選定する際、議会や市民に事業計画書を公表したり、公開プレゼンテーションをしたりする考えはありますか。

**総合政策部長** 事業計画書は民間独自のノウハウであり、事前公表は考えていません。

**議員** 議会への報告、情報公開条例、個人情報保護条例、住民参加などはどのように位置づけられますか。



▲民間団体が管理・運営する場合にも住民の目線で

**議員** 笹目北町に住む児童は、東京外環自動車道を越えた美木小学校に長時間かけて通学していて、芦原小学校との2校選択の希望が出されています。トラックなど車両の通行も多く、通学路の安全対策も必要ではありませんか。

教育部長

平成14年の通学区審議会の答申は「一定員に空きがあれば希望者を受け入れる」です。小学1・2年生の受け入れは難しい状況ですが、芦原小学校の学区の人口増も見込まれるため、答申とおりの対応とします。安全対策は必要に応じて行います。

一般質問

特別支援教育の  
充実に向けて  
通級指導教室の開設を

花井 伸子 議員

**議員** 市内小・中学校のLD、ADHD等、軽度の発達障害がある児童・生徒の実態把握と指導体制の状況を伺います。

**教育長** 県教育委員会の調査において、教員がその傾向にあるとした児童・生徒は8.1%となっています。市教育委員会では、特別支援教育に対する理解を深め、指導力の向上を図るため、特別支援教育・コーディネーター養成研修会など、様々な研修会に積極的に教員を派遣し、指導力の向上に努めています。

**教育長** 今後は、文部科学省の最終報告の定義や、県の動向を踏まえながら、積極的に進めていきます。通級指導教室の設置については、現在、新曽北小学校において来年度の実施に向け準備を進めています。県教育委員会の同意が得られましたら、開設していきます。

**議員** アンケート調査結果を踏まえた、今後の居場所づくりの取り組みは。

**教育長** アンケートの集計作業と平行して聞き取り調査を行い、中学・高校生が自分たちの好きな時間に好きなことを行えるような居場所について、今後、少しずつでも現実のものとして具体化できるよう取り組んでいきます。



▲横浜市内の小学校通級指導教室

**議員** 新曽第一区画整理地内の公園整備を、早急に行うことは可能ですか。

**都市整備部長** 用地の確保、具体的整備の設計に向け、関係部署と調整を進めます。

たいと考えています。

そこがきたい

特別委員会 行政視察レポート

2特別委員会は、昨年10月に先進地の行政視察を行いました。定例会初日に報告された委員長報告の概要です。

まちづくり

石川県輪島市

にぎわい再生と市街地の活性化を図るまちづくり



輪島市は、観光客の減少、人口の流出、基幹産業の低迷等から、中心市街地機能が低下し、まちのにぎわいが薄れつつありました。そこで、本来のにぎわい再生と市街地の活性化を図る目的で、「輪島・都市ルネッサンス石川都心軸整備事業」が創設されました。

本事業の特徴は、住民主体のまちづくりを行うために、学識者・有識者・商店会代表などにより「輪島・都市ルネッサンスまちづくり協議会」を立ち上げ、協議会の協定のルールに基づき、住民自らが輪島らしいまちなみを創造しているところです。

今後の課題としては、商店会による活動やイベントなどのソフト面の拡充による活性化が望まれるとの説明がありました。

交通環境対策

三重県四日市市

全国初の試みであるNPO法人のバス運行



NPO法人「生活バス四日市」では、平成15年4月から100円バスを運行しています。NPO法人のバス運行は全国初の試みであり、各地から注目を浴びています。

特徴は、従来の公共交通機関の運営方法とは異なって、地域住民が主体となり、地域企業等の協力を得ながら、地域自身が求める公共交通を自分たちの手で企画・運営しているところにあります。運行本数は1日5.5往復、15年度の利用実績は年間約2万人、事業費総額約1,000万円に対し運賃収入約120万円、沿線8社の賛助金が年600万円、市補助金が360万円という状況にあります。

安定した運営資金の確保、ノンステップバス、フリーバス停の導入、NPOの体制作りなど、今後の課題も伺ってきました。

※1: 「LD (学習障害)」= 全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読むなどのうち、特定のものの習得などに困難を示す状態  
※2: 「ADHD (注意欠陥/多動性障害)」= 精神年齢に比して不適当な注意力障害、衝動性、多動性を示す行動障害